

地の恵みとふれあいで未来につなぐ学校

永平寺町 志比小学校

1 取り組みの概要

(1) 地域や家庭と学校の連携実績

項目	回数
地域・学校協議会	3回
中学校区を単位とした協議会	0回
地域及び家庭への学校公開	8回(のべ) 12日

(2) 地域人材の活用(のべ人数)

講師・ゲストティーチャー	50人
授業ボランティア(含:低ボラ)	244人
登下校支援ボランティア	3000人
その他()	人

(3) 特色ある活動

テーマ「心の教育の充実」 一朝読書の充実ー

① 結成の経過

本校では、「子ども安心3万人作戦」の取り組みとして平成18年より「ひよどりの会」が結成された。当初は、登録メンバーは数名であり、子ども達の朝の見守り活動として低学年の子ども達の着替えや登校時の支援などが活動の中心であったが、現在は始業直後の朝読書(8:00~8:10)の時間の読み聞かせが中心となっている。そのため、「ひよどりブックの会」と変更した。

② 名前の由来

「ひよどり」は、本校の中庭に多数集まってくる「ひよどり」にちなんで命名された。結成当時のメンバーの方が賑やかで楽しそうであった様子が、ひよどりたちと似ているということで、当時の校長が名付けたようだ。

③ 活動内容

毎週2回(火・木)交替で絵本の読み聞かせをしている。登録メンバーは女性ばかりで現在17名である。地域の保護者や家族、元保護者など30代から70代までと年齢層は幅広い。

地域ボランティア団体として登録しながら、地域の図書館や県の読み聞かせ講習会に積極的に参加し研修を受けている。平成22年より地域で読み聞かせも行っており、幅広く活動をしている。

④ 運営

代表が地域・学校協議会委員に委嘱されており、学校と会との橋渡しをしている。毎月の計画は事務局の教頭が携わっており、毎月児童を通じておたよりを配布し、当番表や学校の様子、学校開放デーなどの案内も合わせてしている。年度末に2年生が中心となって感謝の会を行い、そのあと会で1年間の打ち合わせを行っている。



2 成果と課題

6年が経過し、学校と会が連携しながら無理なく活動を推進している。毎月のおたよりを見て、学校開放デーや学校行事にも積極的に参加していただき、様々な面から子どもたちを見守り続けていただいている。元教員や元保育士さんも多く、子どもの扱いがとても上手で、児童もいつも楽しみにしている。

早朝のためメンバーの急な欠席に十分な対応ができていない。楽しみにしていた子ども達の気持ちを考え、今後検討していきたい。